

黄色いセル：入力用 青いセル： 入力不要 緑セル： 事務局にて入力
※セル内で改行する場合は、[ALT]+[Enter]キーを押す

成果報告書 2023年度被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成

赤文字：記入内容の説明
青文字： 記入見本

見本

公益財団法人 ベネッセこども基金

理事長 五十嵐 隆 殿

貴財団における「20XX〇月豪雨緊急助成」で被災した子どもの学びや育ちの支援活動助成を受けて、次ページ以降のとおり活動しましたのでご報告いたします。

災害名	20XX〇月豪雨緊急助成
助成対象地域	〇〇、◇◇
申請期間	20XX年〇月〇日(〇)～20XX年〇月〇日(〇)
助成対象活動期間	20XX年〇月〇日(〇)～20XX年〇月〇日(〇)

助成決定後、緑のセルを入力したデータを採択団体にお送りいたします

団体名(代表名)	団体種別/法人格	認定特定非営利活動法人	その他を選んだ場合は記載
	ふりがな	XXXXXXXXXXXXXXXX	
	団体名称	XXXXXXXXXXXXXXXX	
	ふりがな	XXXXXXXXXXXXXXXX	
	代表者名	XXXXXXXXXXXXXXXX	
	役職	XXXXXXXXXXXXXXXX	

1. 申請事業名	<例> ●●市における子どもの居場所づくりと学習支援
----------	----------------------------

2. 対象者と現状	活動地域	都道府県	●●県	市区町村地域	●●市、●●市、県南部地域
	支援対象者	●●県●●市、●●市の避難所生活を送る子育て世帯 約■世帯			
活動地域や支援対象者の現状	活動地域の被害状況、避難所の様子、子どもたちの様子や影響について、できるだけ明確にお示ください ・上記活動地域の小～高校に通う約△名の児童および未就学児〇名が被災 ・〇月〇日～〇月〇日まで●●市●●小学校、●●市●●中学校に避難所が開設された ・学校は小学校〇校、中学校〇校、高校〇校が〇月〇日まで休校となった ・避難所生活を送る子どもたちの様子から心のケアの必要性を実感 保護者の声「夜なかなか寝付けない」「怒りっぽくなった」「夜突然泣き出す」など 被災による休校で勉強の遅れに不安を抱えていた小～高校生は、今回の被災によって勉強する場所、時間、参考書や文房具などすべてが奪われてしまった。とくに受験生の精神的不安は大きい。				

黄色いセルがご入力
いただく箇所です。
以下同様

3. 活動期間	開始日	20XX	年	○	月	○	日
	終了日	20XX	年	○	月	○	日

4. 本事業の内容と活動経過と成果	だれに・どこで・何を実施したのか	<p>支援実施内容について、できるだけ明確にお示ください</p> <p>① 居場所づくり 【対象者】●●市、●●市で避難所生活をおくる未就学児～小学生のべ○名 【期間】20XX年X月○日～X月○日 【場所】●●市○○小学校避難所、●●市○○中学校避難所 【支援方法】 片づけ中に見守りが難しい子どもたちの居場所づくりを実施。衛生面および安全面を意識して、一度に預かる人数は○名に制限して行った。検温、マスク、消毒を徹底し、子どもたちの体調の変化に留意して行うことができた。具体的には……………などを行った。 【実施者】現地スタッフで●●市在住者のべ●名で実施。</p> <p>② 学習支援 【対象者】●●市、●●市で避難所生活をおくる中学生～高校生のべ○名 【期間】20XX年X月○日～学校が再開したX月○日 【場所】当 NPO 団体拠点 【支援方法】主に受験を控える中学3年生、高校3年生を優先し学習環境の提供および学習指導を実施。具体的には……………などを行った。 【実施者】現地スタッフで●●市在住者のべ●名で実施。</p>
	実施頻度、回数	<p>① 計52日実施 ② 平日週3回 計●回実施</p>
	告知方法	①② 当団体サイト、SNS、避難所での声かけ
	成果	<p>『具体的な支援実施内容や様子』『子どもの様子や影響』『支援対象者の声』など、できるだけ明確にお示ください</p> <p>① 居場所づくり 当初予定していた人数よりも多くの未就学児～小学生のべ○名の子どもたちの支援を実施することができた。保護者は片づけに追われていたため、子どもたちが安心して過ごせる居場所は大変喜ばれた。居場所では、具体的に……………を実施して過ごした。支援開始当初は緊張気味の子どもが多く、泣き出す子どもも少なくなった。しかし、日数を重ねるごとにスタッフとも打ち解けていき、笑顔を見せる機会が増えていった。学校が長期間休校になっていたが、この居場所を通して友達と楽しく過ごすことができた様子だった。また、……………。</p> <p>② 学習支援 中学生のべ○名、高校生のべ○名に学習支援を実施した。特に中3、高3の受験生については、ボランティア1名に対して、生徒2～3名の少人数制での学習指導を実施した。また、……………などを工夫して実施した。保護者からは「XXXXXXXXXXXX」「XXXXXXXXXXXX」という声をいただいた。参加した子どもたちからは「……………」という声があった。参加するボランティアには支援に入る前に研修を実施した。具体的には、……………。</p>
考察	<p>本事業を通しての気づきや今後の展望などについてお示ください</p> <p>居場所づくり・学習支援に共通して感じたことは、子どもたちとの信頼関係をいかに早期につくりあげ、不安定さを解消できるかだと感じた。子どもたちは被災したことにより大きなショックを感じているため、……………。</p> <p>年の近い大学生ボランティアが学習支援を行った高校3年生は、受験に対する不安や避難所生活への悩みなどを相談できたことで、学習に対するモチベーションを保つことができたと感じる。また、保護者からも……………。</p> <p>本事業を実施したことにより、緊急支援の重要性を感じたため、今後は有事に備えた地域団体とのネットワーク化を図っていきたい。</p>	

5. 活動用の様子が分かる写真 ※最低3枚はご提示ください	ファイル名	XXXXXX.jpg	写真説明	●●市○○小学校避難所の様子
	ファイル名	XXXXXX.jpg	写真説明	●●市にある当 NPO 団体拠点学習教室の様子
	ファイル名	XXXXXX.jpg	写真説明	●●市にある当 NPO 団体拠点学習教室の様子
	ファイル名		写真説明	
	ファイル名		写真説明	
	ファイル名		写真説明	

会計報告書
2023年度被災地の子どもの学びや育ちの支援活動助成

20XX年〇月〇日

下記のとおり助成金を申請助成期間の間に支出しましたので報告いたします。

申請事業名	<例> ●●市における子どもの居場所づくりと学習支援
-------	----------------------------

①	助成事業費総額	(事業の実施にあたり生じた費用の総額)	473,310	円
②	助成金額	(受け取った助成金の総額)	455,000	円
①-②	18,310	円	※①が②に達していない場合は、その余剰金額をご返却いただきます	

③ 申請事業用途内訳

項目	<申請時>内訳/算定根拠	<実績>内訳	助成支給額(円)	実績(円)	差額(円)
会場賃借料					0
制作費					0
印刷費	教材プリント 印刷〇円×〇枚=****円	教材プリント 印刷〇円×〇枚=****円	30,000	29,850	-150
広告宣伝費					0
人件費	① 月8日 x6か ② 月12日 日x	① 居場所づくり 時給****円×4時間×月8日×6か月=****円 ② 学習支援 時給****円×2時間×月12日×3か月=****円	300,000	310,000	10,000
謝礼					0
旅費交通費	避難円スタ	** 避難所から居場所支援往復ガソリン代****円 スタッフ交通費****円	50,000	51,260	1,260
運賃通信費					0
会議費					0
図書新聞費					0
消耗品	消毒 マス ウエ 食料	消毒液 〇円×〇個=****円 マスク 〇円×〇箱=****円 ウエットティッシュ 〇円×〇個=****円 食料、飲み物など ****円	20,000	22,000	2,000
備品	**	*****	50,000	54,200	4,200
その他①	保険代	スタッフ保険代500円×〇人=****円	5,000	6,000	1,000
その他②					0
その他③					0
合計	(a):費用計/(b)本助成申請金額計/(c)他の財源計		455,000	473,310	18,310

※上記に書ききれない場合は適宜補足資料を添付してください。

※領収書など証票の提出は不要ですが、ベネッセこども基金からの確認に際して照会できるよう3年保管をお願いします。

公益財団法人ベネッセこども基金 助成金の用途について、上記のとおり相違ありません。

20XX年〇月〇日

団体名 XXXXXXXXXXXXXXX

代表者氏名 XXXXXXXXXXXXXXX

印